

第 5 章 : Windows 10 のサインインと ID の管理

演習 A : Microsoft アカウントとドメイン アカウントの統合

練習 1 : Microsoft アカウントへのサインアップ

▶ 作業 1 : Microsoft アカウントへサインアップする

1. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Aidan」、パスワード「Pa\$Sw0rd」を使用してサインインします。
2. タスク バーで、[Microsoft Edge] アイコンをクリックします。
3. アドレス バーに「www.live.com」と入力します。
4. ページの下で、[アカウントをお持ちでない場合] の [作成] をクリックします。
5. [アカウントの作成] ページで、必要なフィールドに適切なデータを書き込みます。[ユーザー名] セクションで、Outlook.jp ドメインに新しい電子メール アドレスを作成します。



注: 選択したユーザー名を必ず書き留めてください。例えば、次の形式のユーザー名を選択することができます。

<名前の頭文字><日付>@outlook.jp (例 : DJ-060815@outlook.jp)

パスワードとして「Pa\$Sw0rd!」を使用します。[連絡用メール アドレス] ボックスに、あなたが使用しているメール アドレスを入力することを推奨します。

6. すべてのフィールドに書き込んだら、ページの下部で [アカウントの作成] をクリックします。
7. Web ブラウザーで、Outlook の受信トレイが開くことを確認します。
8. Microsoft Edge を最小化します。

結果 : この練習により、新しい Microsoft アカウントを作成することができました。

練習 2 : Microsoft アカウントのドメイン アカウントへの接続

▶ 作業 1 : Microsoft アカウントを Windows 10 に接続する

1. LON-CL1 で、[スタート]、[設定] の順にクリックします。
2. 設定ウィンドウで、[アカウント] をクリックします。
3. ナビゲーション ウィンドウで、[設定の同期] をクリックします。同期のためのすべてのオプションが無効であることを確認します。これは、ドメイン ユーザーとしてサインインしていて、関連付けられた Microsoft アカウントがないためです。
4. ナビゲーション ウィンドウで、[お使いのアカウント] をクリックします。[お使いのアカウント] ページで、下にスクロールして、[Microsoft アカウントを追加] をクリックします。
5. [自分用にセットアップする] ダイアログ ボックスが開くので、Microsoft アカウントのユーザー名とパスワード (前の作業で作成した Microsoft アカウントとパスワードを使用します) を入力し、[サインイン] をクリックします。

6. Microsoft アカウントがあなたのドメイン アカウントと関連付けられていることを確認します。Microsoft アカウントが [お使いのアカウント] ページの [他に使っているアカウント] セクションに表示されることを確認します。
7. 設定ウィンドウを開いたままにします。
8. [スタート]、[ストア] タイルの順にクリックします。ストアが開き、アプリを参照できることを確認します。
9. ストア アプリのタイトル バーの人のアイコンをクリックします。Microsoft アカウントが表示されることを確認します。

▶ 作業 2: 同期の設定を管理し、Microsoft アカウントでサインインする

1. LON-CL1 で、Adatum¥Aidan としてサインインしていることを確認します。
2. アカウント ウィンドウの左側のナビゲーションメニューで、[設定の同期] をクリックします。
3. 設定を再確認し、[同期の設定] を有効にできることを確認します。これは、Microsoft アカウントをドメイン アカウントに関連付けたためです。
4. 設定ウィンドウを閉じ、LON-CL1 からサインアウトします。
5. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」を使用してサインインし直します。
6. [スタート] を右クリックし、[コンピューターの管理] をクリックします。
7. コンピューターの管理で、[ローカル ユーザーとグループ] を展開し、[グループ] をクリックし、[Administrators] をダブルクリックします。
8. [Administrators のプロパティ] ダイアログ ボックスで、[追加] をクリックします。
9. [ユーザーの選択] ダイアログ ボックスで「Aidan」と入力し、[名前の確認]、[OK]、[OK] の順にクリックします。
10. コンピューターの管理を閉じ、LON-CL1 からサインアウトします。



注: Aidan をローカルの Administrators グループに追加したため、Microsoft アカウントでサインインするオプションが有効になります。

11. LON-CL1 で、Adatum¥Aidan としてサインインし直します。
12. [スタート]、[設定] の順にクリックします。
13. 設定ウィンドウで、[アカウント] をクリックします。
14. アカウント ウィンドウの左側のナビゲーション ウィンドウで、[他のユーザー] をクリックします。
15. 右側のウィンドウの [他のユーザー] セクションで、[その他のユーザーをこの PC に追加] をクリックします。
16. [このユーザーはどのようにサインインしますか?] ページで、最初の作業で作成した Microsoft アカウントの電子メール アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
17. [準備完了が整いました] ページで、[完了] をクリックします。
18. [スタート] をクリックし、スタート メニューの最上部の [Aidan Delaney] アイコンをクリックします。
19. ドロップダウン リストで、追加した Microsoft アカウントを選択します。
20. サインイン ウィンドウで、パスワードとして「Pa\$Sw0rd!」と入力し、Enter キーを押します。数分待ちます。
21. [PIN のセットアップ] ページで、[PIN の設定] をクリックします。

22. [PIN のセットアップ] ダイアログ ボックスで、PIN として、両方のフィールドに「111222」と入力し、[OK] をクリックします。
23. [どこでもファイルにアクセス] ページが表示された場合、[次へ] をクリックします。
24. Microsoft アカウントでサインインしていることを確認します。
25. LON-CL1 からサインアウトします。

▶ 作業 3 : グループ ポリシー設定との統合を管理する

1. LON-DC1 で、サーバー マネージャーを開きます。
2. サーバー マネージャーで、[ツール]、[グループ ポリシーの管理] の順にクリックします。
3. グループ ポリシーの管理で、[フォレスト : Adatum.com]、[ドメイン]、[Adatum.com] の順に展開し、[Adatum.com] を右クリックして、[このドメインに GPO を作成し、このコンテナにリンクする] をクリックします。
4. [新しい GPO] ダイアログ ボックスで、[名前] ボックスに「Sync Settings」と入力し、[OK] をクリックします。
5. [Sync Settings] グループ ポリシー オブジェクト (GPO) を右クリックし、[編集] をクリックします。
6. グループ ポリシー管理エディターで、[コンピューターの構成]、[ポリシー]、[Windows の設定]、[セキュリティの設定] の順に展開します。
7. [ローカル ポリシー] を展開し、[セキュリティ オプション] をクリックします。
8. 右側のウィンドウで、[アカウント : Microsoft アカウントをブロックする] をダブルクリックします。
9. [アカウント : Microsoft アカウントをブロックするのプロパティ] ダイアログ ボックスで、[このポリシーの設定を定義する] チェック ボックスをオンにし、[ユーザーは Microsoft アカウントを追加または Microsoft アカウントでログオンできない] を選択して、[OK] をクリックします。
10. グループ ポリシー管理エディターで、[コンピューターの構成]、[ポリシー]、[管理用テンプレート]、[Windows コンポーネント] の順に展開し、[PC 設定の同期] をクリックします。
11. [ブラウザの設定を同期しない] をダブルクリックします。[ブラウザの設定を同期しない] ダイアログ ボックスで、[有効] を選択し、[OK] をクリックします。
12. グループ ポリシー管理エディターを閉じます。
13. グループ ポリシーの管理を閉じます。
14. LON-CL1 に切り替えます。
15. LON-CL1 を再起動し、Microsoft アカウントでサインインを試みます。
16. サインインできないことを確認します。
17. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Aidan」 パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
18. [スタート]、[設定] の順にクリックします。
19. [アカウント] をクリックします。
20. アカウント ウィンドウで、[設定の同期] をクリックします。
21. [Web ブラウザーの設定] が無効化され、変更できないことを確認します。

結果 : この練習により、ドメイン アカウントと Microsoft アカウントを統合することができました。


▶ **次の演習の準備をする**

この章の次の演習のために、仮想マシンを起動したままにします。


演習 B : Windows 10 の Azure Active Directory への参加

練習 1 : Office 365 と Azure の評価版サブスクリプションへのサインアップ


▶ 作業 1 : Office 365 評価版サブスクリプションにサインアップする

 **注 :** Microsoft Intune (第 8 章で使用) など、Microsoft Online Services の一部には、世界中のすべての地域では使用できない場合があります。Microsoft では、Intune やその他のオンライン サービスを世界中で使用可能にすることを目標としています。現時点では、すべてのサービスがすべての国/地域で使用可能ではありません。http://aka.ms/p5vyl7 で、Office 製品が利用できる国/地域の一覧を確認するようにしてください。あなたの国/地域が Office 365、Azure、および Intune の一覧に含まれない場合、この演習およびオンライン アカウントの作成を含む以降の演習では、国/地域として United States を選択してください。

1. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Aidan」、パスワード「Pa\$Sw0rd」を使用してサインインします。
2. タスク バーで、[Microsoft Edge] アイコンをクリックします。
3. Microsoft Edge のアドレス バーに「http://aka.ms/jsn2ec」と入力し、Enter キーを押します。
4. アドレス バーで、[en-us] を「ja-jp」に変更します。
5. [無料試用版] をクリックします。
6. [Office 365 Enterprise E3 試用版] ページで、国/地域を選択し、あなたの情報を入力し、[次へ] をクリックします。あなたの国/地域が表示されない場合、[United States] を選択します。電子メールアドレスには、前の演習で作成した Microsoft アカウントを使用し、会社名として「A. Datum Corporation」を使用します。[組織の規模] ドロップダウン リストで [51 -150 人] を選択します。
7. [ユーザー ID の作成] ページで、ユーザー名 (例えば、姓と名の最初の 1 文字) を入力し、次の形式の会社のドメイン名を選択します。Adatum<日付><頭文字>.onmicrosoft.com (例えば、Adatum2008DJ.onmicrosoft.com)

 **注 :** 後でこのユーザー ID を使用してサインインするため、必ず書き留めます。

8. [パスワードの作成] と [パスワードの確認入力] ボックスに「Pa\$Sw0rd!」と入力し、[次へ] をクリックします。
9. [ロボットではないことを証明してください] ページで、あなたの携帯電話番号を入力し、[自分にテキスト送信] をクリックします。

 **注 :** 使用している携帯電話番号を入力する必要があります。携帯電話を持っていない場合、講師に相談してください。

10. テキスト メッセージで確認コードを受信したら、確認用のテキスト フィールドに入力し、[アカウントの作成] をクリックします。
11. [この情報を保存] ページが表示されたら、サインイン データを保存したことを再確認し、[準備が整いました] をクリックします。
12. Office 365 のダッシュボードで、使用可能なオプションを確認し、ウィンドウを閉じます。

▶ 作業 2: Microsoft Azure 評価版サービスにサインアップして Azure Active Directory を構成する

1. LON-CL1 のタスク バーで、[Microsoft Edge] アイコンをクリックします。
2. Microsoft Edge のアドレス バーに「<http://aka.ms/cu92vo>」と入力し、Enter キーを押します。
3. ページが開いたら、ドロップダウン リストからあなたの国を選択し、講師から受け取ったプロモーションコードを入力して、[Submit] をクリックします。あなたの国が表示されない場合は、[United States] を選択します。
4. 次のページで、[サインイン] をクリックします。
5. [サインイン] ページで、前のタスクで定義したユーザー ID とパスワードを使用して、[サインイン] をクリックします。
6. [Microsoft Azure] ページで、あなたのデータを確認し、[送信] をクリックします。
7. [Azure Pass] ページで、[アクティブ化] をクリックします。
8. [Azure サインアップ] ページで、自身のデータを記入し、[サブスクリプション契約、プランの詳細、およびプライバシーに関する声明に同意します] をクリックして、[サインイン] をクリックします。



注: 最初の練習で電子メール アドレスとして作成した Microsoft アカウントを使用することができません。使用している携帯電話番号を入力する必要があります。

9. Azure サブスクリプションが作成されるまで、数分待ちます。
10. [サブスクリプションの準備が整いました] というメッセージが表示されたら、[サービスの管理を開始する] をクリックします。
11. フル管理ポータルで、Azure ツアー ウィンドウを閉じます。
12. [すべての項目] セクションで、ディレクトリ サービス インスタンスをクリックします。



注: Azure AD に関するヘルプが表示された場合、閉じます。

13. ディレクトリ サービス インスタンスのダッシュボード ページで、[構成] をクリックします。
14. [デバイス] セクションで、[ユーザーはデバイスを Azure AD に参加させることができます] が [すべて] に設定されていることを確認します。設定されていない場合は、[すべて] に設定し、ページの下部で、[保存] をクリックします。
15. [ユーザー] をクリックします。
16. [ユーザーの追加] をクリックします。
17. [ユーザーの種類] ドロップダウン リストで、[組織内の新しいユーザー] をクリックします。
18. [ユーザー名] ボックスに「Aidan」と入力し、[次へ] をクリックします。
19. [ユーザー プロファイル] ページの [名] ボックスに「Aidan」、[姓] ボックスに「Delaney」、[表示名] ボックスに「Aidan Delaney」と入力し、[次へ] をクリックします。
20. [一時パスワードの取得] ページで、[作成] をクリックします。Aidan の一時パスワードを書き留めます。
21. [完了] をクリックします。
22. Microsoft Edge を閉じ、再度開きます。
23. Microsoft Edge のアドレス バーに「portal.office.com」と入力し、Enter キーを押します。

24. Aidan@<あなたのドメイン名>.onmicrosoft.com と手順 21 の一時パスワードを使用して、サインインします。



注: <あなたのドメイン名> の代わりに、前の作業で定義したドメイン名を入力する必要があります。

25. パスワードを更新するためのメッセージ ダイアログが表示されたら、[現在のパスワード] ボックスに一時パスワードを入力し、他の 2 つのボックスに「Pa\$\$w0rd!」と入力して、[パスワードを更新してサインイン] をクリックします。
26. メッセージ ダイアログが表示されたら、[Aidan@<あなたのドメイン名>.onmicrosoft.com] を再度選択し「Pa\$\$w0rd!」と入力して、[サインイン] をクリックします。
27. Office 365 にサインインしたことを確認し、Microsoft Edge を閉じます。

結果: この練習により、Office 365 と Azure の評価版サブスクリプションを構成することができました。

練習 2 : Windows 10 の Azure Active Directory への参加

▶ 作業 1 : Windows 10 を Azure Active Directory に参加させる

1. LON-CL4 で、ユーザー名「Admin」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
2. [スタート]、[設定] の順にクリックします。
3. 設定アプリで、[システム] をクリックします。
4. システム ウィンドウの左側のナビゲーション バーで、[バージョン情報] をクリックします。
5. [Azure AD に参加] をクリックします。
6. [次に実行される処理] ページで、[次へ] をクリックします。
7. [サインインしましょう] ページで「Aidan@<あなたのドメイン名>.onmicrosoft.com」と入力し、パスワードに「Pa\$\$w0rd!」と入力して、[サインイン] をクリックします。
8. [これがあなたの組織のネットワークであることを確認してください] メッセージ ダイアログで [参加する] をクリックします。
9. [完了] をクリックします。
10. タスク バーで、[Microsoft Edge] アイコンをクリックします。
11. Microsoft Edge のアドレス バーに「manage.windowsazure.com」と入力し、Enter キーを押します。
12. [Microsoft Azure] ページで、この演習の最初の作業で作成した管理者アカウントを入力し、[続行] をクリックします。
13. 次のページで、パスワードとして「Pa\$\$w0rd!」と入力し、[サインイン] をクリックします。
14. 管理ポータルで、ディレクトリ インスタンスをクリックします。
15. [ユーザー] をクリックします。
16. [Aidan Delaney] をクリックします。
17. [デバイス] をクリックします。
18. [LON-CL4] が一覧に表示され、このデバイスの [信頼の種類] が [AAD 参加済み] であることを確認します。

19. Microsoft Edge を閉じます。
20. LON-CL4 からサインアウトします。
21. ユーザー名「Aidan@<あなたのドメイン名>.onmicrosoft.com」パスワード「Pa\$\$w0rd!」を使用して、サインインし直します。
22. サインインできることを確認します。これは、このコンピューターが Azure AD を信頼していることを示します。PIN の作成を求められたら、[PIN のセットアップ] ページで、[PIN のセットアップ] をクリックします。
23. [アカウントの保護にご協力ください] ページで、[閉じる] をクリックします。
24. 次のページで、[後で確認する] をクリックします。
25. [スタート]、[設定] の順にクリックします。
26. 設定アプリで、[アカウント] をクリックします。
27. アカウント ウィンドウで、[お使いのアカウント] をクリックします。右側のウィンドウで、[アカウントの管理] をクリックします。
28. Microsoft Edge が開き、アカウントを管理するための Microsoft Azure ページに進むことを確認します。

結果: この練習により、Windows 10 コンピューターを Azure AD に追加することができました。

▶ 次の章の準備をする

演習が完了したら、仮想マシンを初期状態に戻します。

1. ホスト コンピューターで、Hyper-V マネージャーを起動します。
2. [仮想マシン] リストで、[23697-2B-LON-DC1] を右クリックし、[戻す] をクリックします。
3. [仮想マシンを戻す] ダイアログ ボックスで、[戻す] をクリックします。
4. 23697-2B-LON-CL1 と 23697-2B-LON-CL4 に対して、手順 2 ～ 3 を繰り返します。